

日本企業の業績見通しについて

2017年1月18日

<さらに業績拡大が期待される日本企業>

●円安による企業業績の好転

次期米国大統領のドナルド・トランプ氏の減税や、財政出動等の経済政策期待から米国長期金利が上昇し、日米金利差の拡大から為替相場は円安に推移しました。

下記のシナリオは、2016年10月以降の為替相場が、1米ドル105円、1ユーロ115円で算出されていますが、10月以降の為替相場動向を考慮した場合、日本企業については、2016年度は増益に修正見込であり、来期については、2桁の増益も期待されます。

国家戦略による成長の促進や財政政策により、日本企業は稼ぐ力を着実につけている中、この為替環境は企業業績に好影響を与えています。

●企業業績とTOPIXの推移

日本株の動きと企業業績は、連動性を持った動きをしています。企業業績の好転は、日本株式相場への期待が高まると思われま。1月20日就任のトランプ大統領の政策の実現性や欧州における選挙など、政治リスクの高まりに注意が必要ですが、安倍政権の政治的安定や企業業績から、日本株の魅力は高まるものと思われま。



※経常利益は、大和証券が集計した主要上場企業のうち、金融を除く事業会社200社のデータを使用。集計日は2016年11月29日。
 ※集計は、連結ベース。ただし、連結決算を発表していない一部企業は単体決算を集計。
 ※会計基準の変更などの影響で、一部の企業業績については、連続性がない場合があります。

(出所) 大和証券、ブルームバーグ

為替水準による経常利益（2016年度予想）への影響度

| 各シナリオの為替水準 | | 経常利益増益率 |
|------------|-------------------|---------|
| 円高シナリオ① | 1米ドル100円 1ユーロ110円 | -2.6% |
| 今回の為替前提 | 1米ドル105円 1ユーロ115円 | -0.9% |
| 円安シナリオ① | 1米ドル110円 1ユーロ120円 | 0.7% |
| 円安シナリオ② | 1米ドル115円 1ユーロ125円 | 2.3% |
| 円安シナリオ③ | 1米ドル120円 1ユーロ130円 | 4.0% |

《1円円安時の経常利益押し上げ効果》

| 対米ドル | 対ユーロ |
|-------|-------|
| 750億円 | 172億円 |

※為替水準による経常利益への影響度は大和証券による試算。2016年10月以降の為替変動分のみを反映。

※経常利益は、大和証券が集計した主要上場企業のうち、金融を除く事業会社200社のデータを使用。集計日は2016年11月29日。※集計は、連結ベース。ただし、連結決算を発表していない一部企業は単体決算を集計。※会計基準の変更などの影響で、一部の企業業績については連続性がない場合があります。※1円円安時の経常利益押し上げ効果は、2016年10月以降の為替レートが1米ドル105円、1ユーロ115円の前提から変化した時の影響の試算。※上記は試算結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

(出所) 大和証券

当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにワイエムアセットマネジメント株式会社により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
 - 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
 - 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
 - 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 販売会社等についてのお問い合わせ⇒ワイエムアセットマネジメント株式会社083-223-7124（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.ymam.co.jp/>